

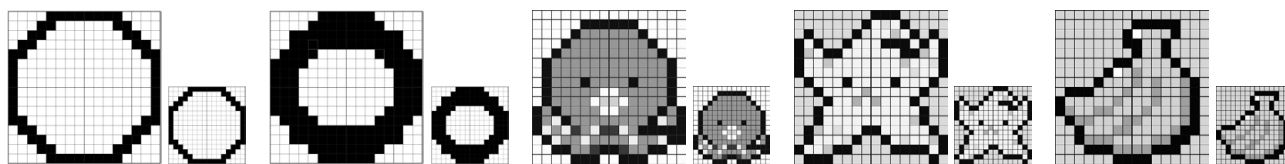
P.97 コンピュータを使って表現する

ピクセルアートでオリジナル・アイコン

概要 (めあて、学びの目標を含む)	○限られたピクセル数で、アイコン(マーク)などをつくり、タブレット端末のホーム画面に表示する。 ・ピクセル(画素)を操作してピクセルアートの原理や制作方法について知り、制作のイメージを膨らませる。 ・P.94・95▶マークで伝えるなどを参考に、内容を分かりやすく伝えるアイコン(マーク)などを構想する。 ・構想したイメージを基に、タブレット端末やコンピュータのアプリケーションで、部分と全体の関係を確かめながら制作する。 ・制作したアイコン(マーク)などを互いに鑑賞し、よさや工夫している点について意見交換する。
評価規準	知形や色彩が感情にもたらす効果、造形的な特徴を基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 技限られたピクセル数で表すピクセルアートの特性を生かすとともに、意図に応じて創造的に表している。 発伝える目的や条件を基に主題を生成し、アイコン(マーク)などの表現の構想を練っている。 鑑ピクセルアートのよさや美しさを感じ取り、表現の意図などについて考え、見方や感じ方を広げている。 態ピクセルアートに興味をもち、鑑賞や表現の学習活動に取り組もうとしている。

■主な準備物

【生徒】・筆記用具 ・タブレット端末 ・描画アプリケーション(「8bit painter」など、ピクセルアートが描けるアプリケーション)
 【教師】・コンピュータ ・プロジェクト



16×16ピクセルで○を描く

濃淡や色を付けると16×16ピクセルでも豊かな表現ができる

■学習の流れ

段階	活動内容	指導者の働きかけ	評価	留意点及び評価方法など
導入 15分	○P.94・95▶マークで伝えるを参照し、ピクトグラムやマーク、さらにマークの一種であるスマホやタブレット端末の「アイコン」の機能や役割を考える。 ○アイコンを作成する手段としてP.97▶短時間でつくるピクセルアートを参照する。	○ピクトグラムやマーク、アイコンとは何か?また、その役割は?など問いかけ、考えさせる。 ※現在のコンピュータの画面は高解像度であり、アイコンは主に64×64ピクセルであるが、16×16ピクセルのアイコンもレトロなイメージで愛用される。	態	【発言・活動の様子】
展開 55分	①限られたピクセル数のため、表現に工夫が必要。最初に基本的な○や☆を16×16ピクセルで描いてみる(練習)。 ②お気に入りのWebサイトなどをイメージしたアイコンを作成する(ワークシートでアイデアスケッチをした後、タブレット端末で16×16ピクセルで描く)。 ③タブレット端末のホーム画面に、②で作成したアイコンを、Webサイトなどへのショートカットとして設定する。	※早くできたら①の○の応用で、例えば目玉焼きのアイコンをつくってみよう、などと提案する。 ※活動にあたっては色や図柄からそのWebサイトなどのイメージや、自分らしさなどが感じられるアイコンを構想し制作させる。	態 表 技	【活動の様子】及び 【ワークシート】 【制作中の作品】 【制作中の作品】
まとめ 30分	○制作したアイコンを集め、プロジェクトで映して相互鑑賞し、友達の作品のよさや工夫を感じ取る。 ○感じ取ったことについて意見交換する。	○友達の作品を基に、制作の意図や工夫について意見交換させる。	態 知 鑑	【活動の様子】 【制作中の作品】 【発言・意見交換の内容】及び 【ワークシート】

◆指導のヒント

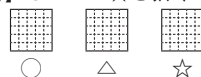
制作にはピクセルアートの専用アプリケーション「8bit Painter」などを使用することが望ましいが、汎用のペイントソフトなどでも使用できることも多い。ホーム画面にショートカットを作成し、そのアイコンを作成したアイコンに変更する手順や方法は、使用する機種によって異なるが、検索サイトで容易に検索できる。

◆指導のポイント

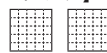
第1学年のタブレット端末を使った描画の基礎の授業として設定している。16×16(256)ピクセルの描画で、作画そのものは比較的短時間で指導が可能である。一方、タブレット端末のアプリケーションなどの操作の習熟は個人差が大きいと思われる。生徒同士が操作方法などを互いに教え合って授業を進められるようにすることが望ましい。操作などの苦手な先生もおられると思うが、伝達のデザインとして、形や色彩など造形の要素に関する指導は、基本的に従前の指導と同様である。

【ワークシートの例】

【練習】○・△・☆を描く



【アイデアスケッチ】



「私のアイコン①」

工夫したところ
制作して感じたこと

組 名前

「私のアイコン②」

工夫したところ
制作して感じたこと

「友達のアイコン①」「名前」

よさや工夫:

「友達のアイコン②」「名前」

よさや工夫: